

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月11日

上場取引所 JQ

上場会社名 アンダー

コード番号 4640

URL <http://www.andor.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 小志田一喜

問合せ先責任者 (役職名) 管理部長

(氏名) 野内 信雄

TEL 03-3243-1711

四半期報告書提出予定日

平成20年8月14日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	512	5.3	△12	△130.7	△6	△116.1	△2	△108.4
20年3月期第1四半期	486	3.6	39	21.6	41	20.6	34	0.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
21年3月期第1四半期	△0.56	—
20年3月期第1四半期	6.61	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
21年3月期第1四半期	1,316	623	47.4	120.42
20年3月期	1,396	647	44.6	120.24

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 623百万円 20年3月期 622百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
20年3月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期連結累計期間	1,104	10.9	81	△5.1	82	△5.7	71	2.8	13.76
通期	2,400	14.6	187	0.2	190	1.1	160	0.3	30.88

(注)連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1)期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 一社(社名) 除外 一社(社名)

(2)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3)四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
② ①以外の変更 無

(4)発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 21年3月期第1四半期 5,184,140株 20年3月期 5,184,140株
② 期末自己株式数 21年3月期第1四半期 3,340株 20年3月期 3,340株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 21年3月期第1四半期 5,180,800株 20年3月期第1四半期 5,180,800株

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、資源高に伴う個人消費の冷え込み、さらに企業の設備投資の鈍化と、景気は拡大基調から縮小方向に推移しております。

このような状況のもと、当社グループは、CAD/CAMをキーワードにしたパッケージソフトウェアビジネスに加え、近年、製造業系、さらには業務系まで裾野を広げた総合エンジニアリングビジネス事業を重点的に推進し、大手製造業をユーザーとした技術者のアウトソーシングサービス及び受託開発を行う、エンジニアリングサービス部門の拡大に取り組んでおります。

事業の種類別セグメントごとの業績は下記のようになっております。

I. ソフトウェア関連事業

① プロダクツ事業

自社開発商品を中心としたソフトウェアや付帯するハードウェア機器の販売及び導入・保守・運用サービスを行う事業であります。

この部門全体の売上高は161,219千円（前年同期比13.7%増）となりました。

(ア) パッケージソフト開発・販売

CADSUPER FX II、EASYDRAWの主力製品に加え、3次元統合CADシステム「CADSUPER Works」を発売し新規市場に参入しております。

売上高は、126,380千円（前年同期比12.4%増）となりました。

(イ) システム商品販売

仕入商品の販売で、お客様のニーズに適合するシステムを提供することによりお客様指向、問題解決指向型の提案営業に努めるソリューション営業を行っております。自社パッケージソフト製造、販売に付帯するハードウェア商品を扱っております。

売上高は、8,914千円（前年同期比69.4%増）となりました。

(ウ) 導入運用サービス

自社製品販売に伴う導入・保守・運用・サポート収入が主体であります。

売上高は、25,923千円（前年同期比26.1%増）となりました。

② エンジニアリングサービス事業

「ものづくりのシステムを追求するプロフェッショナル集団」をコンセプトに、製造業の設計・製造分野の効率化を図るコンサルティング、システムの受託開発や、3次元CADを使った設計、組込みソフトウェア開発、システムエンジニア・プログラマー等のアウトソーシングサービス及び受託開発を行っております。

この部門の売上高は345,647千円（前年同期比1.9%増）となりました。

II. 不動産事業

不動産の賃貸売上高は5,164千円（前年同期比0.5%減）となりました。

これら事業活動の結果、当第1四半期連結会計期間につきましては、売上高は512,031千円（前年同期比5.3%増）となりました。利益面は、エンジニアリングサービス事業における新人の稼働が大幅に低下したことにより、営業損失が12,140千円（前年同期 営業利益39,583千円）、経常損失は6,657千円（前年同期 経常利益41,360千円）となりました。

特別利益に役員退職慰労引当金戻入益545千円、法人税等5,092千円を計上し、四半期純損失は2,883千円（前年同期 四半期純利益34,268千円）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少（494,156千円から436,241千円へ）57,915千円の減少及びソフトウェア（89,231千円から76,085千円へ）13,146千円の償却等により前期末比81,094千円減の1,316,122千円となりました。純資産は子会社であるアンドールシステムズ(株)の株式を追加取得して100%子会社にしたことにより、少数株主持分が減少したため、前期末比23,352千円減の623,882千円となり、自己資本比率は47.4%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間は、当初計画を下回る水準で推移いたしました。エンジニアリングサービスの新人の早期稼働をはじめとした業績挽回策を展開中であり、平成20年5月20日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想については変更ありません。

なお、本資料に記載されている業績予想等の将来の予想の対する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第一四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

2. 法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関して、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックスプランニングを利用する方法によっております。

3. 棚卸資産の評価方法

棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

1. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

2. 「棚卸資産の評価に関する会計基準」（企業会計基準第9号 平成18年7月5日）が当第一四半期連結会計期間より適用されたことに伴い、評価基準については、原価法から原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）に変更しております。

これにより、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	129,560	177,560
受取手形及び売掛金	436,241	494,156
有価証券	5,486	5,302
たな卸資産	6,479	6,489
繰延税金資産	29,327	21,251
その他	84,050	64,776
貸倒引当金	1,135	1,026
流動資産合計	690,009	768,512
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	143,483	144,635
土地	189,346	189,346
その他(純額)	4,343	4,989
有形固定資産合計	337,173	338,971
無形固定資産		
ソフトウェア	76,085	89,231
ソフトウェア仮勘定	8,153	845
その他	2,826	2,826
無形固定資産合計	87,065	92,903
投資その他の資産		
投資有価証券	152,184	144,211
破産更生債権等	698	698
その他	46,587	59,526
繰延税金資産	10,500	
貸倒引当金	8,098	8,098
投資その他の資産合計	201,873	196,337
固定資産合計	626,112	628,212
資産合計	1,316,122	1,396,724

(単位:千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,224	65,661
短期借入金	9,000	18,500
1年内返済予定の長期借入金	37,500	31,000
未払法人税等	5,822	25,558
前受金	73,035	105,979
賞与引当金	53,257	75,016
その他	143,240	93,807
流動負債合計	360,082	415,522
固定負債		
長期借入金	268,000	271,250
繰延税金負債	3,979	4,620
退職給付引当金	54,811	52,571
役員退職慰労引当金	3,480	3,726
その他	1,887	1,800
固定負債合計	332,157	333,967
負債合計	692,239	749,490
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,889	501,889
利益剰余金	120,227	123,111
自己株式	691	691
株主資本合計	621,425	624,309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,456	1,396
少数株主持分		24,320
純資産合計	623,882	647,234
負債純資産合計	1,316,122	1,396,724

(2) 四半期連結損益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)
売上高	512,031
売上原価	409,071
売上総利益	102,959
販売費及び一般管理費	115,100
営業利益	12,140
営業外収益	
受取利息	229
受取配当金	2,626
固定資産賃貸料	195
不動産賃貸収入	1,350
負ののれん償却額	20
還付金	3,127
雑収入	14
営業外収益合計	7,563
営業外費用	
支払利息	1,584
不動産賃貸費用	328
雑損失	167
営業外費用合計	2,080
経常利益	6,657
特別利益	
役員退職慰労引当金戻入額	545
特別利益合計	545
税金等調整前四半期純利益	6,111
法人税、住民税及び事業税	5,092
法人税等調整額	8,320
四半期純利益	2,883

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	6,111
減価償却費	14,944
負ののれん償却額	20
貸倒引当金の増減額(は減少)	109
役員退職慰労引当金の増減額(は減少)	246
退職給付引当金の増減額(は減少)	2,240
賞与引当金の増減額(は減少)	21,759
受取利息及び受取配当金	2,856
支払利息	1,584
売上債権の増減額(は増加)	57,915
たな卸資産の増減額(は増加)	10
仕入債務の増減額(は減少)	27,436
未払消費税等の増減額(は減少)	14,002
その他の資産の増減額(は増加)	19,273
その他の負債の増減額(は減少)	28,690
小計	13,787
利息及び配当金の受取額	2,856
利息の支払額	1,584
法人税等の支払額	22,148
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,089
投資活動によるキャッシュ・フロー	
子会社株式の取得による支出	24,300
無形固定資産の取得による支出	8,185
投資有価証券の取得による支出	1,510
その他の収入	504
その他の支出	986
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,477
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額(は減少)	9,500
長期借入れによる収入	10,000
長期借入金の返済による支出	6,750
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,250
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	47,816
現金及び現金同等物の期首残高	182,863
現金及び現金同等物の四半期末残高	135,047

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)

	ソフトウェア関連事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	506,866	5,164	512,031	—	512,031
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	506,866	5,164	512,031	—	512,031
営業利益	16,402	2,721	19,124	(31,265)	△12,140

(注) 1. 事業区分は、事業の種類別により区分しております。

2. 各区分に属する主要な製品

事業区分	主要製品
ソフトウェア関連事業	ソフトウェアの開発・販売およびソフトウェア販売に付随するシステム商品の販売、 受託によるソフトウェア開発(作成請負・アウトソーシングサービス)
不動産事業	マンション等の賃貸業

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能費用は、31,265千円であり、当社の管理部門に係る費用です。

b. 所在地別セグメント情報

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

科目	前年同四半期 (平成20年3月期 第1四半期)
	金額(千円)
I 売上高	486,320
II 売上原価	350,658
売上総利益	135,661
III 販売費及び一般管理費	96,078
1. 広告宣伝費	4,364
2. 支払手数料	12,170
3. 給料手当	30,955
4. 減価償却費	955
5. その他	47,632
営業利益	39,583
IV 営業外収益	4,552
1. 受取利息	200
2. 受取配当金	2,489
3. 不動産賃貸収入	1,213
4. 雑収入	649
V 営業外費用	2,775
1. 支払利息	2,208
2. 不動産賃貸費用	412
3. 雑損失	153
経常利益	41,360
税金等調整前四半期純利益	41,360
法人税、住民税及び事業税	11,124
法人税等調整額	△5,148
少数株主利益	1,115
四半期純利益	34,268

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

		前四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
I 営業活動による キャッシュ・フ ロー		
税金等調整前四 半期純利益		41,360
減価償却費		19,599
役員退職慰労引 当金の増減額		322
退職給付引当金 の増減額		△776
賞与引当金の増 減額		33,007
受取利息及び受 取配当金		△2,689
支払利息		2,208
売上債権の増減 額		7,702
仕入債務の増減 額		△22,639
未払消費税等の 増減額		3,389
その他資産の増 減額		△3,562
その他負債の増 減額		△37,738
小計		40,185
利息及び配当金 の受取額		2,689
利息の支払額		△2,227
法人税等の支払 額		△14,459
営業活動による キャッシュ・フ ロー		26,188

		前四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
区分	注記 番号	金額 (千円)
II 投資活動による キャッシュ・フ ロー		
有形固定資産の 取得による支出		△306
投資有価証券の 取得による支出		△1,492
その他投資の収 入		413
その他投資の支 出		△1,121
投資活動による キャッシュ・フ ロー		△2,506
III 財務活動による キャッシュ・フ ロー		
短期借入金の純 増減額		△2,000
長期借入金の返 済による支出		△37,750
財務活動による キャッシュ・フ ロー		△39,750
IV 現金及び現金同等 物の増加額 (△減 少額)		△16,067
V 現金及び現金同等 物の期首残高		224,181
VI 現金及び現金同等 物の四半期残高		208,113

(3) セグメント情報

a. 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)

	ソフトウェア関連事業 (千円)	不動産事業 (千円)	計 (千円)	消去 又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	418,127	5,192	486,320	—	486,320
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	418,127	5,192	486,320	—	486,320
営業利益	60,654	3,036	63,691	(24,107)	39,583

b. 所在地別セグメント情報

前年同四半期(平成20年3月期第1四半期)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

c. 海外売上高

前年同四半期(平成20年3月期第1四半期)

海外売上高がないため、該当事項はありません。